

**Panasonic**  
**PC ソフトウェア WV-ASM200**  
**V5.13 版 リリースノート**

-----  
目次  
-----

[変更履歴](#)  
[ダウンロードファイルについて](#)

-----  
変更履歴  
-----

## Ver V5.13

<改善項目>

- WindowsOS のバージョンアップによりライセンス情報が消失、またはデモ版の状態になる場合がある件について修正を行った。

## Ver V5.12

<改善項目>

- パケットロスの頻度が高いネットワーク環境下において、高速再生／逆再生を繰り返すと、アプリケーションがハングアップする場合がある件の修正を行なった。(ActiveX バージョン: Ver.2.16.5.0)
- シーケンス実行中、まれに黒画となる場合がある件の修正を行なった。
- ライブモニターにて画像受信エラーが発生すると、ポップアップ表示における発生時刻が GMT 時刻として表記されてしまう件の修正を行なった。
- フォルダツリー形式の設定のとき、画像の右クリックから「ダウンロード」を選択しても、ダウンロードが開始できない件の修正を行なった。

## Ver V5.11

<改善項目>

- ヒートマップ、人数カウントで、WV-ASM200 の日付フォーマットを“DD/MM/YYYY”にするとダウンロード時のカレンダーで日付を選べなくなる件の修正を行なった。
- WV-ASF900V3.0 系に登録した顔画像を WV-ASF900V4.0 系にバージョンアップすると登録人物の修正が出来ない件の修正を行なった。
- 入力ファイル名もしくは、入力ファイルのパス、出力ファイルのパスに特定の文字コードが含まれている場合にファイル変換に失敗する件の修正を行なった。  
具体的現象(エラー)は次の通り。 ・ファイル名該当時: “\_”、“-”以外の不正な文字が使用されています。 ・ファイルパス名該当時: -22176603
- 設定ソフトウェアにおいて「顔検索」中の「機器登録」から「カメラ設定表示」中の「録画取得先」をクリックしたときに WV-ASM200 が異常終了する場合がある件の修正を行なった。
- Win8.1、Win10、の OS 環境であるにもかかわらず 4K カメラ使用時に QSV を使用できない場合がある件の修正を行なった。
- タイムライン機能使用時に多数のレコーダーが接続されている場合に CPU 負荷が高くなる場合がある件の修正を行なった。
- カメラの音声設定で認証を ON に設定している場合に WV-ASM200 から音声送話できない件の修正を行なった。(ActiveX バージョン: Ver. 2.16.4.0)
- 「全方位カメラ+ネットワークマイク」をインターネットモードで使用時に音声送話できない件の修正を行なった。
- 社名表記を“Panasonic System Networks Co., Ltd.”から“Panasonic Corporation”へ変更を行なった。

## Ver V5.10

### <機能追加>

- Windows10 メジャーアップデート時に、ライセンス情報の継承をできるよう改善した。
- 顔検索結果からの顔画像登録時に、目間チェック機能を追加した。(目間が足りないと、画面上に「他の顔画像の登録をご検討ください」とメッセージを表示するようにした)
- フォルダ編集実施時に、表示方式をフォルダツリーに自動的に変更するようにした。

### <改善項目>

- 多画再生時、大小混在レイアウトの場合、IP フル/1オンリー(リフレッシュレートで表示する)の自動選択が正しく行われな  
ない場合がある件の修正を行なった。
- グループ表示を切替えた場合、カメラタイトルの表示が遅くなる場合がある件の修正を行なった。
- グループ表示切替時、映像取得方式が「カメラ」の場合、グループ表示切替が遅くなる場合がある件の修正を行なった。  
(V5.00 のみで発生)
- 映像表示形式が「拡大縮小」時に、PTZ カメラにてドラッグ & ズームを行った場合、カメラの位置がずれる件の修正を行な  
った。(V5.00 のみで発生)
- 10画と13画のグループ設定において、一部のエリアが入れ替わる件の修正を行なった。( .net framework のバージョンが  
4.5 の場合のみ発生)
- 49 画でレコーダーやフォルダなど複数の機器をまとめてドラッグ & ドロップを行なった場合、特定のエリアのみ表示されな  
い件の修正を行なった。
- クロッピング中に他のクロッピング対象外のカメラに切り替えた場合、多画単画切り替えのダブルクリック処理が行なえな  
くなる件の修正を行なった。
- 電子ズームしてから等倍表示に戻した場合、ドラッグ & ドロップが行なえなくなる件の修正を行なった。

## Ver V5.00

### <機能追加>

- 機器ツリーから見たいカメラ画像の[カメラ]アイコンを画像配置エリアにドラッグ & ドロップすることで、カメラ映像の表示を  
可能とした。
- 運用ソフトウェア上で多画面で表示している場合、選択エリアをダブルクリックすると、1画に切り換えて表示することを可能  
とした。
- 再生中にカメラを切り換えた時、「カメラ切り替え時の再生継続」の設定が「ON」の場合、再生している時刻のまま切り換え  
たカメラの再生を継続するようにした。(設定が「OFF」の場合、切り換えたカメラのライブ画像が表示されます)
- 画面分割レイアウト(3/6/7/10/13 画面分割)を追加した。
- 機器ツリーの表示を、事前に作成したフォルダツリー形式の表示に切り換えることを可能とした。(従来機器ツリーかフォ  
ルダツリーかは設定ソフトウェアで選択)
- 「パネル表示/非表示バー設定」が「ON」の場合は、メニューパネル横にパネルバーを表示するようにした。パネルバー上  
の[△]アイコンをクリックすると、メニューパネルの表示/非表示を操作できるようにした。
- 運用ソフトウェアのウィンドウサイズをリサイズすることを可能とした。(最小サイズは従来サイズ)
- 以下のカメラに対応した。  
・WV-SFV(N)110,130
- マイクを登録しているレコーダーを追加すると、「音声」の設定を自動的に「ON」に切り換えるようにした。
- ASF900V4.0 に対応した。(顔画像登録時の内部情報を追加した。)
- 画像表示方法に「アスペクト比(type 2)」を追加した。(画像のアスペクト比を維持します。映像表示エリアの割付方法を見  
直した機能改善版です。映像をより大きいサイズで表示できますが、CPU の負荷が上がります)
- バージョンアップツールに対応した。

### <改善項目>

- SAE200 が登録されていないカメラで一度情報取得を行い、その後カメラに SAE200 を登録した場合、ヒートマップ/人数カ  
ウントのダウンロードが行なえない件の修正を行なった。
- 「指定した期間の内、一部のデータが既に ASM200(ローカル)にある状態」かつ「カメラ未接続状態」で“ダウンロード”をし  
た場合、ヒートマップ/人数カウントのダウンロードが行なえない件の修正を行なった。

## Ver V4.11

### <改善項目>

- OS の「地域と言語」設定が、「日本語」、「英語」、「中国語」以外の場合で V4.10 の場合、顔検索／アラーム検索時、時刻の開始と終了の両方を設定して検索しようとすると検索できない件の修正を行なった。
- OS の「地域と言語」設定において、日付の区切りが dd.MM.YYYY のように「/」（スラッシュ）以外の場合で V4.10 の場合、統計表示できない件の修正を行なった。
- OS の「地域と言語」設定において、小数点が「,」（カンマ）のように「.」（ドット）以外の場合、過去バージョンの設定データがロードできない件の修正を行なった。（設定データ内に小数点がない場合、発生しない）

## Ver V4.10

### <機能追加>

- Windows10 をサポートOS対象に追加した。
- OS 毎に SQL Server 2005/SQL Server 2012 を分けて使用していたが、「SQL Server 2012」一本化へ変更を行なった。  
★ご注意:このことに伴い、本バージョンへのバージョンアップ手順に注意が必要となっています。詳細は、ファームウェア「asm200\_410J.zip」に同梱されている「【重要】ASM200\_V4.10 バージョンアップ手順 rev1.pdf」を参照願います。
- 新カメラに対応した。(SFV311A,SFN311A,SFN310AJ,SPN311A,SPN310AV,SPN531A,SPW311AL)
- ヒートマップアプリの改善を図った。人数カウント表示にてラインを通過した人数の数値をカメラブラウザが表示している位置と合わせるようにした。(現状 A→B 方向と B→A 方向の位置が逆であることを改善)
- 以下の標準フォーマット変換機能を追加した。
  - ・プレビュー機能を追加した。(詳細は「取扱説明書 運用編」の「標準フォーマットへ変換する」の項を参照願います)
  - ・全方位マイクから録音した音声を、最大2地点の集音位置を指定して標準フォーマット変換可能とした。(詳細は「取扱説明書 運用編」の「全方位マイクの音声を標準フォーマットへ変換する」の項を参照願います)
- カメラ霧補正制御機能に霧補正レベル調整を追加した。
- 以下の顔検索機能の追加・改善を図った。
  - ・アラーム通知する顔画像登録時、口位置情報を新規に表示するようにした。

### <改善項目>

- ActiveX(V4.27 以前)がインストールされているネットワークカメラと ASM200 の Ver4.00 を組み合わせた場合、標準フォーマット変換にて「-22176406」のエラーが発生し、フォーマット変換できない件の修正を行なった。

## Ver V4.00

### <機能追加>

- 4K、2K カメラに対応:「新たに 4000×3000、3840×2160 の解像度に対応した」「クライアント側での新機能クロッピング表示に対応した(取扱説明書を参照ください)」
- 4K モニターに対応した。(操作モニターを 4K モニター用の画面フォームに対応)
- ヒートマップアプリの改善を図った。(画面に表示する人数カウント数のフォントサイズを拡大)
- 新カメラに対応した。(新5シリーズ:SW397 シリーズ、SC387)
- インストール時に SNP、MMCSS 無効化設定を自動で行なうよう対応した。

### <改善項目>

- 取扱説明書 運用編に記載の「SD メモリーカード操作」の「動画をダウンロードする」の「グループ②」のカメラにおいて、SD 録画が1件も無い状態のリストを表示後にリストを閉じた場合、アプリケーションがダウンしてしまい件の修正を行なった。
- 取扱説明書 運用編に記載の「SD メモリーカード操作」の「動画をダウンロードする」の「グループ③」のカメラにおいて、ASM200 の日時、時刻表記が YYYY/MM/DD、24H 表記で無い場合、SD メモリーカードの動画がダウンロードできない件の修正を行なった。

## Ver V3.40

### <機能追加>

- 顔検索時、検索条件に類似度を追加し、類似度による絞り込み検索を可能とし、指定した数値以上の類似度の画像のみ検索結果として表示されるようにした。(本設定は ASF900 V3.0 以降で有効となります。)
- 録画映像の再生一時停止状態(静止画)から検出した顔画像を顔検索の検索条件1、2に直接指定可能とした。
- SDメモリダウンロード機能にて2スロット、2ストリームに対応した。(該当カメラのバージョンが V1.85 以上である必要があります。)
- 機器登録時、IP アドレスとして頭の 0 の部分を自動でカットして(例:192.168.001.250 なら 192.168.1.250)、登録できるように修正した。(V3.30 以前では登録は行えていたが、登録後映像表示が行えないことが判明し、V3.30 にて登録できないように修正をしていたため)

- AVMD 枠表示メニューにて「AVMD 枠表示(確定前後)」と「AVMD 枠表示(確定後のみ)」の2種類を用意し、「枠表示(確定後のみ)」を選択すると、AVMD アラーム確定後に AVMD 枠(赤枠)が表示できるモードを追加した。

#### <改善項目>

- NDRにて長期間使用の HDD を搭載している場合、タイムラインデータがダウンロードできない場合がある件の修正を行った。
- 9M 全方位カメラの高ビットレート(12Mbps)録画映像を標準フォーマット変換した場合、録画映像がカクツク場合がある件の修正を行った。
- 高負荷時9M 全方位カメラの録画映像を再生時に黒画スキップを行なった場合、9M 全方位カメラの録画映像を再生時に黒画スキップを行うと再生映像が遅延する場合がある件の修正を行った。
- Excel2010 以上がインストールされていないパソコン環境の場合、人数カウントのグラフ保存が行えない件の修正を行った。
- ダウンロード期間最初でライン設定がされていない状態の CSV ファイルをカメラから読み込んだ場合、人数の統計グラフが表示されない件の修正を行った。
- カメラが接続されていない環境で、ダウンロードを行なった場合、過去にダウンロードした期間がヒートマップ/人数カウント表示が行えない件の修正を行った。
- 前回終了時に設定ファイルが壊れている場合、ヒートマップ起動時にエラー(DataVisualizer は動作を停止しました)が発生する場合がある件の修正を行った。
- 全方位マイク+カメラで「AV タイミング補正」ON 時、リフレッシュ周期の間隔(FullHD/4 画以降 I オンリー,SXVGA/9 画以降 I オンリー)が反映されず、フルレートで表示される場合がある件の修正を行った。
- 全方位マイク+カメラで「スムーズ表示(バッファリング)+AV タイミング補正 ON で画像切替を行なっている場合、映像が黒画になる場合がある件の修正を行った。

### Ver V3.30

#### <機能追加>

- WJ-ND400K 経由の9M全方位カメラ(WV-SFV481、WV-SFN480)に対応した。
- 9M全方位カメラ(WV-SFV481、WV-SFN480)のヒートマップ機能、人数カウント機能を追加した。
- SD再生、ダウンロードにおける2スロット、2ストリームに対応した。
- ネットワークマイクにおけるマイク音量調整機能の追加を行った。
- 全方位ネットワークカメラ用機能拡張オプションのライセンス登録による機能活性化を標準機能とした。(ライセンス未登録でも機能の使用が可能)

#### <改善項目>

- 20MBでSD録画を実施している場合、SDリストの表示やリストの再生が正常に行えない場合がある件について改善を図った。
- 複数レコーダー(レコーダー経由でのカメラ描画)が混在且つ、画面分割数に変化しない且つ、表示カメラの画面配置が特定のパターンに配置したシーケンスを実施している場合、カメラ映像が不正に割り込まれて表示される場合がある件について改善を図った。(V1.10 以降で発生)
- ライブシーケンスを起動・開始した場合、シーケンス時に映像が乱れる場合がある件について改善を図った。

### Ver V3.20

#### <機能追加>

- 以下の「顔検索機能」の追加と改善を図った。
  - ・アラーム通知画面を初めて表示させたとき、または顔検索モニターを一度閉じて再度表示させたときは、最新のアラームを 100 件取得し、画面に表示するようにした。
  - ・アラーム発報した内容をリストから削除する機能を追加した。(削除済みアラーム含む)にチェックをして検索すると、削除したアラーム画像も同時に検索することができます。ただし、完全に削除した画像は表示されません。)
  - ・アラーム検索の一覧タブにて、アラーム履歴レポート出力機能を追加した。
  - ・アラーム検索の時間/場所タブ、顔検索タブ(時間/場所、一覧タブ)にて、顔画像表示サイズを5段階で変更可能な機能を追加した。
  - ・アラーム検索タブ(時間/場所、一覧タブ)、顔検索タブ(時間/場所、一覧タブ)にて、オリジナルサイズで表示する機能を追加した。
  - ・カテゴリーに色情報を追加した。
  - ・再生画像からの顔画像登録機能において、16対9の録画画像の場合、目検出に失敗していた不具合の改善を行った。
  - ・アラームポップアップ画面に検出顔画像と登録人物画像を表示するようにした。
  - ・一部の顔アラームが抜ける問題に対応した。
  - ・機器再取得時、子サーバの数に増減があっても、旧情報のまま保存しなおしてしまう問題に対応した。

- 9M全方位カメラ(WV-SFN480,WV-SFV481)、WJ-NV300 経由の9M全方位カメラに対応した。
- コントラスト強調表示 (RGB:0-255) モードを追加した。
- 描画方式にて「Direct2D モード : 描画カツキを軽減して高速に描画」を追加した。
- ネットワークマイクの以下の機能改善を図った。
  - ・集音時音量補正 (ネットワークマイク) として OFF/中/強を可能とした。
  - ・ノイズ低減機能追加 (マイク設定パネルにノイズリダクション (High/Low/OFF) を追加した。
  - ・集音位置表示をライブ/再生中も常時表示できるモードを追加した。
  - ・ネットワークマイク対応した NV250 のライブ・再生を可能とした。
- 電子ズームに8倍を追加した。

#### <改善項目>

- PC の再起動を行なった場合、アラームが受信できなくなる場合がある件について改善を図った。
- PC の再起動を行なった場合、タイムラインが動作しなくなる(「サービスエラーが表示される」) 場合がある件について改善を図った。
- ASM200 の再起動を行なった場合、アラームポップアップ表示しなくなる場合がある件の改善を図った。
- 25 画面以上にて表示を行っている場合、アスペクト比維持設定においても、拡大縮小表示されてしまう件について改善を図った。(※V3.00~V3.13 で発生)
- 25 画面以上にて表示を行っている場合、PTZカメラの PTZ 操作が行なえない件の改善を図った。(※V3.00 以降で発生)
- ライブモニター自動起動時にて、ライブモニター画面が25画以上の場合、操作モニターが強制終了してしまう件の改善を図った。(※V3.13 のみで発生)
- カメラ直接設定にて、カメラ切断→復帰部分の録画を再生した場合、カメラ切断→復帰部分の録画を再生すると、切断部分で再生がとまってしまう件の改善を図った。(※V1.30 以降で発生)

### Ver V3.13

#### <改善項目>

- シーケンス実行中に全体が黒画となる件の改善を図った。
- 一部の S2 カメラシリーズ (WV-SFN310J、WV-SFN311、WV-SFV311、WV-SPN311、WV-SPN310V、WV-SPW611J、WV-SPW611LJ、WV-SPW310、WV-SPW631LJ、WV-SPW631LTJ) の V1.58 における Capability 応答不具合(カメラを認識しない不具合)に対応した。
- 複数のライブモニターを同時に起動した場合に、ライブモニターの起動が正常に行なえない場合がある件の改善を図った。

### Ver V3.10

#### <機能追加>

- 全方位マイク (WV-SMR10、SMR10N3) に対応した ND400 のライブ表示を可能とした。
- 16 対 9 録画画像の再生 VMD 検索を可能とした。

#### <改善項目>

- 旧バージョンの設定データをロードした場合、顔登録時に設定したカテゴリ情報が無くなる件の改善を図った。
- シーケンスを行なっている場合、シーケンス実行中の一部の映像が表示されなくなる場合がある件の改善を図った。
- 魚眼画像の再生時「高速再生」などの特殊な再生を行った場合、魚眼画像が一瞬しか表示されない件の改善を行なった。
- シーケンスを行なっている場合、映像表示画面全体が黒画となる場合がある件の改善を行なった。
- スタートモニター2~4にシーケンス設定されているシーケンスを削除し、グループ変更した場合、設定アプリケーションがダウンしてしまう件の改善を行なった。
- ASE231 のライセンスのない ASM200 に、ASF900 が機器登録されている設定データをロードし運用した場合、「ASF900 機器接続エラー」が表示される件の改善を行なった。

### Ver V3.01

#### <改善項目>

- NV300 経由の全方位カメラのライブ映像が表示できなくなる件の改善を行った。
- 全方位カメラの映像とそれに関連する全方位マイクの音声のAVタイミングがずれる件の改善を行った。
- タイムラインサービスが停止してしまう件の改善を行なった。

### Ver V3.00

#### <機能追加>

- ネットワークマイク(WV-SMR10、SMR10N3)に対応し、最大2地点の指定したポイントでの音声集音を可能とした。また、NV300 経由でのライブ・再生に対するマイクに対応した。
- WJ-NV250 シリーズに対応した。
- 6シリーズの機種に対応した。(WV-SPN631,WV-SPN611,WV-SFV631LT)
- 「タイムライン」表示機能を追加した。
- アクティブディレクトリサーバーと連携して、ドメインにログインした Windows ユーザーの情報をもとにシングルサインオンにてログインすることを可能とした。  
※初期設定は「ユーザー認証 ON」(オートログインしない)になっています。ユーザー認証の変更は管理者が設定ソフトウェアで行います。詳しくは、「WV-ASM200 取扱説明書 設定編」をお読みください。
- 顔検索機能の以下の一部機能の改善を図った。
  - 顔画像登録において、「常時表示」設定を行った代表顔画像がカテゴリ毎に分類され、表示されるようにした。(上記は設定ソフトウェアにて重要人物一覧表示を「ON」にしていた場合に有効です。)
- 発生したアラームが常時表示されている場合、赤枠で囲われるようにした。※赤枠をクリックすると解除。
- アラームリストを 2 段で表示するようにし、上段のリストは最新のアラーム 3 件が常時表示されるようにした。下段のリストはスクロールして表示することができるようにした。

### Ver V2.21

#### <機能追加>

- 顔検索時におけるタイムアウト時間を 30 秒から 10 分に変更した。

#### <改善項目>

- 「アラーム通知する顔を登録する」にて、「名称・年齢・性別・カテゴリ」情報を入力後(または変更後または追加後または削除後)、[OK]ボタンをクリックすると「アラーム感度」がデフォルトの 1.00 に戻ってしまう件について修正を行なった。

### Ver V2.20

#### <機能追加>

- 標準フォーマット変換に WMV への変換を追加した。
- 標準フォーマット変換における音質の改善を図った。(アップサンプリングによる折り返しノイズを軽減した)
- 標準フォーマット変換時にファイル終端近辺で変換不能データが存在した場合、強制終了していたのを、スキップして継続して変換するように修正した。
- Panasonic ロゴ表記の顔検索機能画面への適用拡張を図った。
- WJ-NV300 シリーズへの対応を行った。
- WV-SFV631L,WV-SFV611L,WV-SFN631L,WV-SFN611L,WV-SFR631L,WV-SFR611L の 4 ストリーム、3 メガ解像度、JPEG 未対応解像度(1600\*1200,400x300,160x120,160x90)への対応を行った。
- SD 操作パネルの機能向上を図った。
- 独立カメラとして登録されているカメラからの端子アラームの CH 区別をつけられるように変更した。
- 画像の保存機能において従来の「JPEG 画像保存」に加えて「BMP 画像保存」を追加した。

#### <機能追加>

- PC が負荷状態で、かつレコーダー再生コマ送りを連打した場合に、10 秒程度無応答となる場合がある件について、3 秒程度へ改善を図った。
- 16 画シーケンスを行なっている場合に画面の一部が黒画となる場合がある件について修正を行なった。

### Ver V2.12

#### <機能追加>

- ND400ver3.x 以前を機器登録している状態で、ND400ver4.0x にバージョンアップ後、再読み込みすると、カメラ情報が削除されてしまう問題に対応した。

### Ver V2.11

#### <改善項目>

- NV200 シリーズの 24ch ライセンス(NVE20、NVE21)を使用時、17ch 以降のカメラの VMD 検索が行えない件の修正を行った。

## Ver V2.10

### <機能追加>

- WV-ASE205(画像鮮明化)に対応した。
- WV-ASF900 への顔画像登録時に登録画像品質判定機能(目位置の検出判定)を追加した。
- WV-ASF900 への死活監視(ヘルスチェック)機能を追加した。
- アラーム発生時のライブモニタ自動切換え機能において、あらかじめ登録しているグループのライブ画を表示できるようにした。  
※「アラーム連動設定」機能の追加。
- ハーフトーン(アンチエイリアシング)機能を追加し、画像を表示する際、ジャギーノイズ(斜線や曲線に現れやすい輪郭のギザギザ部分)の緩和を図った。(初期値は OFF です。)
- かくつき(揺らぎ吸収)のインターネットモード時の対応追加を図った。
- Windows8.1 をサポートOS対象に追加した。
- Panasonic ロゴ表示モードの ON/OFF 設定を追加した。
- WV-SFV631L,WV-SFV611L,WV-SFN631L,WV-SFN611L に対応した。

### <改善項目>

- MP4 ファイルへの変換において変換されたデータが出力先に表示されない件について、エラーメッセージ「無効なフォルダが選択されました。別のフォルダを選択してください。」を表示するように改善を行った。
- 一部の n3r ファイルの MP4 ファイルへの変換が終了できない場合がある件について、エラーメッセージ「ファイル異常 変換中止。ダウンロード開始/終了時間を変更し再変換下さい。」を表示すると共に、変換を強制終了するように対応を図った。
- 複数のレコーダーから同時にダウンロードを行なった n3r ファイルの MP4 への変換が終了できない件について正しく変換が行なえるように修正を行なった。

## Ver V2.02

### <改善項目>

- Ver4.02 以降のレコーダーDG-ND400(K)を機器登録した場合、レコーダーに登録されているカメラの品番の頭の 2 桁(DG/WV/BB)の表記を無くした。(レコーダーの仕様変更による影響です)  
また、レコーダーDG-NV200 を機器登録した場合、一部のカメラにて\*\*と表記される件の改善を図った。  
※なお、本バージョン以前にて Ver4.02 の DG-ND400(K)を機器登録すると、\*\*と表記されます。

## Ver V2.01

- 初版

### ※ご注意

動作環境を「.NET Framework 2.0」から「.NET Framework 4.0」に変更した。

■setup.exe にてインストール時に、「.NET Framework 4.0」が PC にインストールされていない場合、「.NET Framework 4.0」のインストールが開始します。「.NET Framework 4.0」のインストール終了後、OS の再起動を行ない引き続き自動的にアプリケーションのインストールが開始します。

※「.NET Framework 4.0」のライセンス条項が表示されるので内容を熟読した上で、了解した場合は「.NET Framework 4.0」のインストール画面内の「同意する」にチェックを入れ「インストール」を押下してください。

### ダウンロードファイルについて

asm200\_513J.zip は WV-ASM200 のソフトウェアです。  
本ファイルは zip 形式の圧縮ファイルになっています。  
ダウンロード後、ファイルをダブルクリックし解凍してください。

※本ソフトウェアをバージョンアップする場合は、既にインストールされているものをアンインストールしてから行う必要があります。  
なお、アンインストールを行うと設定データが削除されます。必ず設定データのバックアップを行ってからアンインストールを行ってください。

※設定データのバックアップ手順については、取扱説明書[設定編]の「設定データをセーブ/ロード/初期化/ログ初期化する[セ

ープ/ロード]」を参照してください。

※アンインストールおよびインストールの方法については、取扱説明書[設定編]の「インストール/アンインストール」を参照してください。